

## 令和元年度おすすめ絵本リスト50選

No.	絵本のタイトル	作者	出版社	ひとこと
1	夜のあいだに	テリー・ファン&エリック・ファン/作 原田 勝/訳	ゴブリン書房	グリムロック通りに夜の間に起こる不思議な出来事。 ひとつひとつ町の木々の姿が変わっていき……。
2	ハロウィンのおきゃくさま	レオ・ランドリー/作 木坂 涼/訳	光村教育図書	ハロウィンの日、おばけのオリバーは大忙し。 お友達とパーティーを始めると、そこに……。
3	ちびねこのチュチュと、 スプーンのおかちゃん	二宮 由紀子/作 牧野 千穂/絵	岩崎書店	チュチュはとかげのウィルフレッドと一緒にスプーン家の 赤ちゃんに会いに行くことになりました。
4	ナマコ天国	本川 達雄/作 こしだ ミカ/絵	偕成社	聞けば聞くほどびっくりだらけの「ナマコ」。 ナマコのナゾにとりこになっちゃうかも！
5	チリとチリリ あめのひのおはなし	どい かや/作	アリス館	くもり空のある日、チリとチリリは自転車でお出かけ します。すると雨が降ってきて……。
6	だっぴ！	北村 直子/作	こぐま社	もぞもぞもぞ……だっぴ！ 次は何がだっぴするのかな？
7	カルメラのねがい	マット・デ・ラ・ペーニャ/作 クリスチャン・ロビンソン/絵 石津ちひろ/訳	鈴木出版	お誕生日を迎えて7歳になったカルメラは、お兄ちゃんと 一緒に町へ出かけられるようになりました。
8	うみへいった ちいさなカニカニ	クリス・ホートン/作 木坂 涼/訳	BL出版	ちいさなカニカニが初めて海へ行く日。 元気いっぱいに出かけていきますが……。
9	めをとじてみえるのは	マック・バーネット/作 イザベル・アルスノー/絵 まつかわ まゆみ/訳	評論社	どうして海は青いの？ どうして葉っぱは色が変わるの？ 聞きたいことがいっぱいある子にパパは……。
10	ほうさんちゅう	かんちく たかこ/文 松岡 篤/監修	アリス館	ほうさんちゅうのさまざまな形。 ロケット、メガネ、ハチの巣？美しい形を写真で紹介。
11	まいにちたのしい	KAKATO/作 オオクボリュウ/絵	ブロンズ新社	おはようからおやすみまでを、リズムある言葉とイラスト で描きます。いちにち、いちにち まいにちたのしい！
12	ぼくたちはみんな旅をする	ローラ・ノウルズ/作 クリス・マッデン/絵 石川 直樹/訳	講談社	海を越えて、陸を越えて、大移動する動物たち。 途方もない距離を移動する動物たちの旅のお話。
13	みなとまちから	nakaban/作 植田 真/絵	佼成出版社	みなとまちを訪れた「ぼく」は、細い道に迷いこんで…… ふたつの絵本の世界がリンクして、広がっていく世界。
14	たぬきのひみつ	加藤 休三/作	文溪堂	「だれにもいっちゃいけないよ。」 動物たちが自分のひみつを話していきます。
15	丘のうえのいっぽんの木に	今森 光彦/作	童心社	丘の上に立つ、一本のエノキ。 黒の切り絵で描かれる里山の生き物たち。
16	森のおかちゃん	コゼッタ・ザノッティ/作 ルチア・スクデーリ/絵 佐藤 まどか/訳	BL出版	森に住むある夫婦のもとに、待望の赤ちゃんがやってきます。 その赤ちゃんは、あれ？なんと……！
17	わたしはみんなのおばあ ちゃん はじめての進化の はなし	ジョナサン・トゥイト/作 カレン・ルイス/絵 真鍋 真/訳	岩波書店	わたしはみんなのおばあちゃん。 体を動かして、生き物の進化をたどってみましょう。
18	ありさん ありさん どこいくの？	大橋 ツヨシ/作	双葉社	ありさんの行列についていくと、びっくりしたり、 おもしろかったり、思いがけない出会いがいっぱいです！
19	ガンピーさんのサイ	ジョン・バーニンガム/作 谷川 俊太郎/訳	BL出版	ガンピーさんがアフリカで出会ったのは、親を亡くした サイの子供。おなかをすかせたサイにガンピーさんは……。
20	ちいさなひこうきのたび	みねお みつ/作	福音館書店	ちいさなひこうきは、町から島へお客さんを乗せて出発します。 飛行機の飛び立つ瞬間、空からの眺め……。
21	うみのあじ	たけがみ たえ/作	あかね書房	家族と初めての海へ行った犬のべら。 海の水を飲んでみると……しょっぱくてびっくり！
22	たぶの里	藤岡 拓太郎/作	ナナロク社	とぼとぼとぼ、ぴょーんぴょーんぴょーん、きこきこきこ ……さいごは、えっ？「たぶ」？
23	いっぽんのきのえだ	コンスタンス・アンダーソン/作 千葉 茂樹/訳	ほるぷ出版	動物たちはどうやって道具を使うの？ 動物たちの手(?)で一本の木の枝が杖やスプーンに。
24	おろろん おろろん	石黒 亜矢子/作	偕成社	「わしらも おろろん したいのう」 「こどもたち」は自分たちの「おろろん」を始めて……。
25	ヒロシマ 消えたかぞく	指田 和/作 鈴木 六郎/写真	ポプラ社	一発の原子爆弾がヒロシマに落ちた日。 家族で平和を考えるために最適な絵本です。
26	むしホテルとなぞのちかし つ	きねかわ いつか/作 近藤 薫美子/絵	BL出版	森の奥の切り株ホテルは、いつも満室。 地下へ続く階段を見つけた子どもたちは……。
27	かいじゅうたちのいるとこ ろ	モーリス・センダック/作 じんぐう てるお/訳	富山房	かいじゅうたちの国を訪ねよう。 子どもの内面に訪れるドラマを描いた絵本です。

## 令和元年度おすすめ絵本リスト50選

No.	絵本のタイトル	作者	出版社	ひとこと
28	わたし	谷川 俊太郎/作 長 新太/絵	福音館書店	わたしってなんだろう。 いもうとで、おねえちゃん、子どもで、にんげんで・・・
29	ねえ だっこして	竹下 文子/作 田中 清代/絵	金の星社	赤ちゃんが生まれて、大好きなおかあさんに甘えられなくなってしまう猫。強がってみるものの、やっぱり・・・。
30	歯いしゃのチュー先生	ウィリアム・スタイグ/作 内海 まお/訳	評論社	ねずみのチュー先生は腕ききの歯いしゃさん。 でも、ある日の患者さんは・・・。
31	ぼくはきみで きみはぼく	ルース・クラウス/作 モーリス・センダック/絵 江國 香織/訳	偕成社	愛と友情についての子どもたちの言葉。 みずみずしい感性がそのまま伝わってきます。
32	ムーン・ジャンパー	ジャニス・メイ・ユードリー/作 モーリス・センダック/絵 谷川 俊太郎/訳	偕成社	月の光に誘われてやってきた子どもたち。 幻想的な夜の庭で遊びます。
33	だいじょうぶだいじょうぶ	いとう ひろし/作	講談社	困ったことやこわいことがあったとき、おじいちゃんが 唱えてくれるおまじない。「だいじょうぶ だいじょうぶ」
34	もりのなか	マリー・ホール・エッツ/作 間崎 ルリ子/訳	福音館書店	紙の帽子をかぶったぼくは、森で動物たちと一緒に 遊びます。
35	ひみつのカレーライス	井上 荒野/作 田中 清代/絵	アリス館	カレーライスを食べていたら、ふしぎな種がでてきた！ ためしに埋めてみると・・・。
36	なぞなぞのみせ	石津 ちひろ/作 なかざわ くみこ/絵	偕成社	文房具屋さん、本屋さん、ケーキ屋さん・・・ 様々なお店に隠れたなぞなぞの答えを見つけてみよう。
37	ごはんは おいしい	ぱく きよみ/作 鈴木 理策/絵	福音館書店	ほかほか湯気に包まれて、おばあちゃんがごはんのお話 を教えてください。
38	しりとりのだいすきな おうさま	中村 翔子/作 はた こうしろう/絵	鈴木出版	なんでもしりとりの順に並んでいないと気がすまない おうさまに、けらいたちは・・・。
39	だいおういかのいかたろう	ザ・キャビンカンパニー/作	鈴木出版	湖で凍ってしまった、だいおういかのいかたろう。 「こおりを とかして くれなイカ？」
40	ぼうしとったら	tupera tupera/作	学研教育出版	いないいないばあのしかけ絵本。 ぼうしとったら・・・。
41	へろへろおじさん	佐々木 マキ/作・絵	福音館書店	とことんツイていないおじさんの、へろへろになっちゃう 一日。
42	まないたに りょうりを あげないこと	シゲタ サヤカ/作	講談社	「ぼくもおいしい料理を食べてみたいな〜。」 レストランのまな板がしゃべりだします。
43	よるのおと	たむら しげる/作	偕成社	ほんの数十秒のあいだに起こる、小さなドラマの数々。 そこに広がる、豊かな世界。
44	ひよこさん	征矢 清/作 林 明子/絵	福音館書店	ひよこさんが一人でお出かけです。 だんだん暗くなってきて・・・。
45	パンダ銭湯	tupera tupera/作	絵本館	パンダ専用の銭湯があるのを知っていますか？ 実は・・・あるのです！
46	わたしのいえ	カーソン・エリス/作 木坂 涼/訳	偕成社	ごうかな宮殿、街中のアパート、靴のなか？ だれかにとっては、みんな大事なおうちです。
47	ペンぎんたいそう	齋藤 槇/作	福音館書店	「ペンぎんたいそう はじめるよ。 いきをすって〜、はいて〜」
48	バスにのって	荒井 良二/作	偕成社	広い砂漠の真ん中で、旅人がバスを待っています。 読んでいると、ふしぎな空間へ誘われるよう。
49	これはのみのびこ	谷川 俊太郎/作 和田 誠/絵	サンリード	これはのみのびこの・・・ どんどん文章がつながって行って、最後には。
50	こどものための バレエ・ストーリー	セイビア・ピロッタ/作 ブリジェット・バラジャー/絵 田中 奈津子/訳	文化学園 文化出版局	バレエをまだ知らない子どもたちへ。 初めての舞台鑑賞の前にも、適切な絵本です。